

PRESS RELEASE



2025 年 10 月 31 日

長谷工グループの新ブランドメッセージ「思いを、はせる。」

染谷将太さんと森田望智さんが先輩・後輩役で共演！

新 CM の「暮らす人に、思いをはせる」篇&「暮らしの安全に、思いをはせる」篇

11 月 2 日(日)放映開始

長谷工グループ（代表企業：㈱長谷工コーポレーション：東京都港区、代表取締役社長：熊野 聡、以下「当社」）は、実力派俳優の染谷将太さんと森田望智さんを起用し、「思いを、はせる。」という新ブランドメッセージをお伝えする新 CM を 11 月 2 日(日)から全国で放映開始いたします。染谷将太さん演じる真面目でマンションへの思いが溢れる先輩社員と、森田望智さん演じる冷静な後輩社員のやり取りを通して、長谷工グループのマンションづくりへの思いとメッセージを伝えていきます。



<TVCM 概要>

公式ブランドサイト：[\(https://www.haseko.co.jp/brand/\)](https://www.haseko.co.jp/brand/)

「暮らす人に、思いをはせる」篇 30 秒(<https://youtu.be/azmFOXwgTuY>)

「暮らしの安全に、思いをはせる」篇 30 秒(<https://youtu.be/v7A-QRAH0AE>)

CM の舞台は、長谷工グループの社員が働く日常の一コマです。マンションを中心に、住まいと暮らしにかかわるさまざまな事業を展開している長谷工グループが公開した新たな企業 CM は、マンションをつくるだけではなく住む方の未来に向き合う姿勢を描いています。実力派俳優の染谷将太さんと森田望智さんに長谷工社員を演じていただき、長谷工グループの真摯な思いを伝えます。

染谷将太さんが演じるのは、普段は寡黙ながらも、マンションのことになると思いが溢れてしまう先輩社員。そして森田望智さん演じる後輩社員がそんな先輩をあたたかい目で見守ります。2 人の掛け合いで、「思いを、はせる。」というテーマを温かく人間味あふれる形で表現しています。

長谷工グループはこれからも、住まいと暮らしに真摯に向き合い、そこに住む方に思いをはせながら、「長谷工で良かった」と言ってもらえるよう努力してまいります。

<登場人物紹介>

先輩 そめたにしょうた（染谷将太さん）



真面目そうに見えて、やはり真面目な人。住む人が幸せになるためにマンションができることは何か。そのことについて考え始めると止まらなくなる。

後輩 もりたみさと（森田望智さん）



いつも冷静で使命感が強い。先輩のことを尊敬はしているが、話が長いところはなんとかしてほしいと思っている。

<CM ストーリー>

・「暮らす人に、思いをはせる」篇

まだ何も無いマンション建設予定地を訪れた、先輩社員（染谷将太さん）と後輩社員（森田望智さん）。更地を見つめながら、染谷さん演じる先輩は、早くも未来の居住者に「思いを、はせる。」モードに。そんな先輩の様子を冷静に観察する後輩の森田さんは少し呆れ気味ですが、共に思いをはせています。

・「暮らしの安全に、思いをはせる」篇

先輩社員（染谷将太さん）が後輩社員（森田望智さん）とランチをしているシーンから始まります。ふと、先輩の脳裏に浮かぶのは、銭湯でマッサージチェアに腰掛け心地よさそうに小刻みに揺られているおじいちゃんの姿です。そこから、マンションの耐震性について思いをはせている先輩に、銭湯での光景を知らない後輩の森田さんは何の話か分からず困惑してしまいます。

どんな些細なきっかけでも常に住む方の安全や安心、住んだ先のことを考えているという長谷工グループの思いが詰まった2篇となっています。

<撮影エピソード>

今回のCM撮影は、レトロで趣のある銭湯からスタートしました。子役ともコミュニケーションを取りながら撮影に臨む染谷さん。和やかな雰囲気では撮影が進みます。マッサージ機に座る「3のおじいちゃん」が、撮影の雰囲気を一層引き立てました。

続く空き地での撮影は、30度を超える気温の中で行われました。猛暑をものともせず、染谷さんは「思いを、はせる。」ことに夢中な先輩社員を、森田望智さんはそれを見守る後輩社員を見事に演じ、二人の独特の関係性とCMの世界観を作っていました。最後はオフィスでの撮影。またも「思いを、はせる。」ことに夢中な先輩と「?!」と困惑する後輩社員を、軽妙なやり取りで演じていただき、時折見せるアドリブの演技で撮影現場は多くの笑顔に包まれました。撮影テイクの合間には、染谷さんと森田さんが監督と真剣に演技について確認し合う姿も見られ、細かい指示にも柔軟に対応し、演技を深めていく二人の姿勢が印象的でした。



<CM 撮影後インタビュー>

Q 撮影を終えた率直な感想

森田さん：後輩として先輩の染谷さんの「思いを、はせる。」お芝居を間近で見させてもらって、こういう先輩が実際に長谷工さんにはいらっしゃるのだと思うとすごく心が温くなりました。自分のうちのことをそんなに考えたことがなかったので、お家をいたわってあげたいなという、ほっこりした気持ちで 2 日間終わりました。

染谷さん：すごく楽しかったです。この 2 人のキャラクターの掛け合いが好きで演じていて楽しかったですし、本当にほっこりしました。すごく真面目に働いている先輩と、一緒に働いてくれる後輩のバランスが何とも言えないバランスで楽しかったです。

Q 普段の仕事で 2 人は何に思いをはせていますか？

染谷さん：今回 CM を撮影していて、役に「思いを、はせる。」というのが 1 番大事だなと思いました。本当にその人の気持ちになって考えてみる。この時こういう人はどう思うだろう？と人の気持ちになり、思いをはせて演技をすることが多いので、(長谷工の新ブランドメッセージに)すごく近いものを感じました。



森田さん：はい、全部言われました（笑）でも本当にその通りで。私は、役を自分ごとのように考えるのをすごく大切だなと日々思っているの、役の気持ちもそうですし、そこにいる登場人物はどんな気持ちなのか役に関わる皆さんに聞いたりして思いをはせることが多いです。

Q 暮らしや住まいに関して、ご自身が大切にしていることは何ですか？

染谷さん：家の中で仕事をすることも多く、台本を読み勉強することも多いので、住まい・暮らしの中ではオン・オフをはっきりさせることをすごく大切にしています。ここに行けばオンモードになるとか、ここに行けば気が安らかになる、1 回仕事も忘れられるような場所があるとか、暮らしでは気持ちの切り替えを大切にしています。

森田さん：確かにオフという意味では私もそうです。役の衣装や髪型で、自分の好きなものを追求できる時間が少ないので、家の中では自分の好きなものを置いて、好きな香りを焚いて、好きなもので空間を満たせるように心がけています。

Q 帰宅されて一番ホッとするのはどのような瞬間ですか？

森田さん：「ただいまー！」の瞬間です。

染谷さん：料理するのが好きなので、台所に立っているときはホッとする瞬間です。



<CM ストーリーボード>

「暮らす人に、思いをはせる」篇 30 秒



森田さん：
先輩がはせている。



これから建てるマンションで
暮らす人に、
今から思いをはせている。



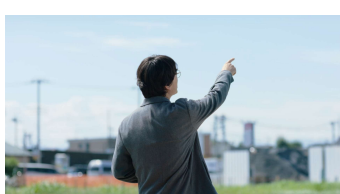
染谷さん：
駅から歩いてきてこのマンション
はどう見えるんだろう。



ここに住んでお子さんが
生まれたら？



安心して遊べる広い中庭が
あったほうがいいな。



森田さん：
まだ建てる前だけど…

染谷さん：あそこの窓、大きく
したらもっと風通るかなー



森田さん：
そこには空しかなかったけど…



染谷さん：
ねえ！



森田さん：
…いいと思いまーす。



思いを、はせる。

思いを、はせる。



長谷工♪



森田さん：帰りましょー

染谷さん：ちょっと待って！

「暮らしの安全に、思いをはせる」篇 30 秒



染谷さん：
地震って、こわいよね。



森田さん：
また先輩がはせていた。



染谷さん：
倒れないのは大前提じゃん？



染谷さん：
大事なものはその次っていうか、



なかの配管が壊れないように
とか、



日常生活に早く戻れるかとか…



染谷さん：
僕はね、あの
“3のおじいちゃん”も安心させ
たいんだよ。



森田さん：
うん？



染谷さん：
みんながいる場所だからさ、



染谷さん：
マンションって。



森田さん：
3のおじいちゃん？



思いを、はせる。
長谷工♪



森田さん：
え、誰ですか？

＜出演者プロフィール＞



染谷 将太

生年月日：1992年9月3日 出身地：東京都

＜主な出演作＞

ブラッシュアップライフ-福田俊介役

地面師たち・長井役 連続テレビ小説「なつぞら」・神地航也役

大河ドラマ「べらぼう〜蔦重栄華乃夢噺〜」・喜多川歌麿役・・・他多数出演



森田 望智

生年月日：1996年9月13日 出身地：神奈川県

＜主な出演作＞

全裸監督・佐原恵美（黒木香）役

シティーハンター・槇村香役

連続テレビ小説「虎に翼」・米谷（猪爪）花江役

いつか、無重力の宙で・日比野ひかり役・・・他多数出演